

広町んぼの会

田んぼの報告

2022/12/17



12月17日(土)

この日も田おこしです。12月に入りだいぶ寒さも厳しくなりました。田んぼの冷たい泥に足をとられながらの作業です。稲刈り後の田んぼは稲株が残っており（「ひつじ田」というそうです）ましたが、今回は稲株を入念に取り除きました（右の写真）。稲株に田イヌビエの種が潜んでいたり、次世代の稲が病気になる可能性を下げる目的です。稲株からはもう一度穂がでてくるもの（「稲孫」というそうです）もありました。田んぼには倉庫横で作った堆肥を撒き、次の堆肥のために枯葉も集めました。来週は仕事納めです。

【俳句コーナー】

今朝の空	枯葉散って	寒さかな
寒き朝	山眠りけり	冬帽子
朝寒や	冬日濃く	田おこす
曇り空	冬耕すすむ	里の山
里山は	一望枯野	冬木立

田んぼメンバー 大屋さん作

参加者 宇都宮雅敬 大屋進 粕谷史朗 小坂泰子 佐屋利明 野村紀子 藤本楓 滝沢亮(記) 予定 2022年12月24日(土) 仕事納め！田おこし